

実務研修内容の記載について

専門看護分野での実務研修は、以下 (1) ～ (6) です。

- (1) 個人、家族および集団に対する直接的な看護実践
- (2) 看護者を含むケア提供者に対するコンサルテーション
- (3) 必要なケアが円滑に行われるための、保健医療福祉に携わる人々間のコーディネーション
- (4) 個人、家族および集団の権利を守るための、倫理的な問題や葛藤の解決をはかる倫理調整
- (5) ケアを向上させるための、看護者に対する研修会、研究指導および講演会等での活動を含む多様な教育的機能
- (6) 専門知識および技術の向上並びに開発をはかるための実践の場における研究活動

上記 (1) ～ (6) を参照し、自身が行った実務研修内容を具体的に（誰に対して実施したのか）各項目 1 つ記載してください。長文ではなく、下記のように簡潔にまとめてください。(6) については、修士課程で取り組んだ研究（修士論文等）のタイトルだけの記載も可能です。

例：

- (1) ○○がん患者及び家族に対する告知後の看護
- (2) 担当看護看師と○○に対するコンサルテーション
- (3) 地域の医師、看護師とチームを形成し、○○に対する今後の○○について合意形成するよう調整
- (4) ○○に対して○○について倫理調整を実施
- (5) ○○をテーマとし、病院内の看護者に対して勉強会を実施
- (6) ○○学術集会等で発表した専門分野に関する研究発表、特別講演や基調講演等の演者、シンポジスト等

履歴書編集画面

履歴書編集

- ・記入すべき内容については手引きを参照してください。
- ・非常勤の場合、期間(月数)には実際の勤務時間に基づき、月数に換算した値を入力してください。
- ・CNSの認定申請の場合、「実務研修内容」に個人を特定できるような記述をすることは避けてください。
- ・認定申請の場合、看護実務研修期間が規定に達していないと「確認画面へ」ボタンは有効になりません。
- ・「保存」ボタンをクリックすると、入力内容がシステム内に一時保存され、自動的に年月順に並び替えが行われます。
- ・入力方法に不備がある場合は、エラーメッセージが表示され、入力内容は保存されません。
- ・履歴書確認画面で「提出する」ボタンをクリックし、提出が完了するまでは、追記修正が可能です。追記修正した場合は必ず「保存」ボタンをクリックしてください。
- ・履歴書確認画面で「提出する」ボタンをクリックし、提出が完了した後は、内容の再編集及び再提出はできないため、内容を十分確認の上、提出をお願いします。

申請ID	2371	申請年度	2019	申請区分	認定
資格区分	CNS	分野	がん看護		

履歴書

※字履歴は、修了見込みも記載してください。※専門分野①の実務研修内容がわかるよう記述してください。(詳細は手引き参照) ②

削除	学歴・職歴*	分野区分*	開始年月*	終了年月*	期間(月数)	所属施設種別*	所属施設名*
	職歴(常勤)	当該看護分野	2012年4月	2014年3月	24	病院	A病院
	職歴(常勤)	当該看護分野以外	2014年4月	2014年12月	9	クリニック・診療所	Bクリニック
	職歴(常勤)	当該看護分野	2016年4月	2018年10月	31	病院	C病院

所属施設名	部署*	職位*	実務研修内容*
A病院	消化器外科病棟	看護師	(1) がん患者及び家族に対する告知後の看護 (5) 〇〇をテーマとし、病院内の看護師に対して勉強会を実施
Bクリニック	外未	看護師	
C病院	消化器内科病棟	看護師	(2) 担当看護師に対するコンサルテーション (3) 地域の医師、訪問看護師とチームを形成し、〇〇に対す

●専門看護分野における実務研修内容の入力上の注意事項

①分野区分は「当該看護分野」を選択

②実務研修期間を入力

実務研修期間が、36 カ月以上あることを確認する。1 所属施設で期間を満たさない場合は、複数の所属施設で通算して期間を満たしていること。

③実務研修内容 (1) ~ (6) について、各項目 1 つ入力

④1 所属施設で (1) ~ (6) を実施していない場合は、A 病院に (1) と (5)、C 病院に (2) ~ (4)、(6) と分けて記載してもよい。